

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ

臨床研究へのご協力のお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

媒体差が慢性疼痛評価に及ぼす影響： 紙媒体と電子媒体の一致性の検討

1. 対象となる患者さん

2023 年 01 月 01 日～2026 年 03 月 31 日の間に慢性疼痛プログラムに参加した患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 麻酔科 藤原 亜紀

3. 研究の目的と意義

痛み治療の評価には NRS(Numerical Rating Scale)、EQ-5D5L(EuroQOL-5D5L)、PCS(Pain Catastrophizing Scale)、HADS(Hospital Anxiety Depression Scale)が用いられ、紙媒体と電子媒体の双方で実施されます。媒体差が評価値に影響する可能性があるため、両媒体の一致性を検討します。本研究の成果は、痛み治療の発展に繋がることが期待されます。

4. 研究の方法

5.に示す情報を対象の患者さんのカルテから収集し、媒体による評価値の違いを検討します。

5. 使用する情報

診療情報：①受診日、②疾患名、③既往歴、④内服、⑤年齢、⑥性別、⑦身長、⑧体重、

⑨NRS(痛みの強さ)、⑩EQ5D5L(健康関連 QOL)、⑪HADS(不安、抑うつ)、⑫PCS(破局的思考)、⑬WHODAS2.0(障害)、⑭ペインセンター初診日

6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長

7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2031 年 03 月 31 日

8. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

本研究で得られたデータについては、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会の審査を経て承認された場合に限り、個人識別情報とリンクしない形で二次利用することがあり得ます。

9. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 麻酔科 藤原 亜紀

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail：K119682@narmed-u.ac.jp